

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第53号

平成23年4月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)



SEITOKU

聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

聖徳フラッシュ

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

第63回 千葉県小中高校書初め展(高校の部)
団体賞「最優秀団体賞・千葉県知事賞」受賞
聖徳大学附属女子高等学校
個人賞「千葉県高等学校教職員組合委員長賞」受賞
聖徳大学附属女子高等学校2年 中久木 恵さん



知事賞優勝旗を掲げる生徒たち
(左より水島さん、中越さん、小泉さん、中久木さん、大木さん)

二月十三日(日)、千葉県立美術館講堂において、「第六十三回 千葉県小中高校書初め展」授賞式が開催されました。

今回の書初め展は、一月初旬に千葉県内より総出品点数十四万六千八百六十四点の出品がありました。第一次選考会として一月中旬に県内十七ブロックに分かれて

の地区審査会で、地区代表として選ばれた四百七名によって、一月三十日(日)、千葉県総合運動場体育館において特別賞選考のための中央席書大会が行われ、審査結果が二月七日(月)に千葉日報紙上で発表されました。

審査の結果、高校の特別賞個人賞の部で、附属女子高校二年の中久木恵さんに「千葉県教職員組合委員長賞」、団体賞として附属女子高校に、二十六度目の受賞となる「最優秀団体賞・千葉県知事賞」が贈られました。

個人賞の中久木さんは、中国東晋時代の王羲之の書風を基盤とした優れた書表現を發揮し、昨年度に続き、二年連続の個人賞の受賞となりました。また、東葛飾地区代表として出場した高校三年の中越絢美さん・小泉綾香さん、高校一年の水島理沙さん、高校二年の大木彩歌さんの作品も「千葉日報社賞」を受賞し、それぞれ二月八日(火)・十三日(日)まで千葉県立美術館に展示されました。

「第五回千葉県私立中学吹奏楽大会(The Wind Festival in ちば)」が、二月十日(木)に千葉県文化会館で開催されました。

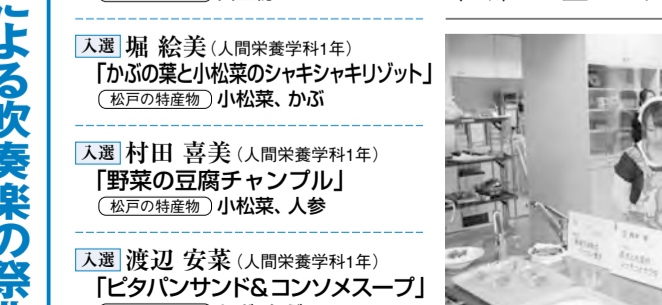
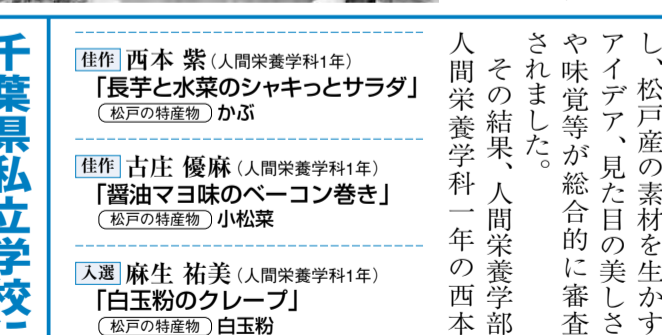
千葉県私立中学高等学校協会(大羽克弘会長)主催で開催された今回の大会には、県内の私立中学校・高等学校二十チームが「フェスティバル部門」と「コンテスト部門」で演奏を競いました。附属女子中学校・高等学校はコンテスト部門において、第一位「金賞杯」を受賞しました。



県内の強豪私立校が集まるなか演奏を披露

千葉県小中高校書初め展 附属女子高「二十六度目の最優秀団体賞」

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、犠牲になられた皆さまに哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



卒業式・卒園式

平成二十二年度の聖徳学園の卒業式・卒園式は、三月二日(水)に附属女子中学校・高等学校に始まり、五日(土)に取手聖徳女子中学校・高等学校、十日(木)に附属小学校、十一日(金)・二十一日(月・祝)に大学院・大学、短期大学部、十七日(木)に三田幼稚園、十九日(土)に八王子中央幼稚園、二十日(日)に附属幼稚園、

多摩中央幼稚園、二十一日(月・祝)に附属第二幼稚園、二十二日(火)に附属第三幼稚園、二十三日(水)に附属浦安幼稚園と挙行されました。

十一日の大学の卒業式では、学長代理として、川並弘純副学長より、「聖徳の伝統は卒業する皆さんがつくってくださるもの。和の精神を忘れず、皆さんが学んだことを次の世代である日本の子どもたちに伝えてほしい」と告辞がありました。

二千五百五十九名が聖徳を巣立ち、今年も聖徳の輪が社会に大きく広がりました。

「松戸産で作る簡単朝食レシピコンテスト」(主催・松戸市)が、一月二十四日(月)に松戸市中央保健福祉センターで開催されました。

当日は、応募総数七百七十五作品から一次審査を通過した二十五作品中の上位十二作品を考案者自らが調理し、松戸産の素材を生かすアイデア、見た目の美しさや味覚等が総合的に審査されました。

その結果、人間栄養学科一年の西本紫さん、人間栄養学科一年の古庄優麻さん、人間栄養学科一年の麻生祐美さん、人間栄養学科一年の堀絵美さん、人間栄養学科一年の村田喜美さん、人間栄養学科一年の渡辺安菜さんが入賞しました。

審査員の質問に答える古庄さん(左)

新連載 第2回 3ページ

「研究室から」

私とモーツァルト 原佳大

INDEX

- 学園 1-2
- 大学院・大学・短大 1-5
- 幼児教育専門学校 5
- 附属女子中・高 1-2・5
- 取手聖徳女子中・高 1-2・6
- 小学校 1-2・6
- 幼稚園 1-2・6・7
- インフォメーション 8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成21年2月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO 9001 (教育の質マネジメントシステム)

ISO 14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiawase/frmpub>

千葉県私立学校による吹奏楽の祭典 附属女子中高「金賞杯」受賞

- 佳作 西本 紫 (人間栄養学科1年) 「長芋と水菜のシャキッとサラダ」(松戸の特産物) かぶ
- 佳作 古庄 優麻 (人間栄養学科1年) 「醤油マヨ味のベーコン巻き」(松戸の特産物) 小松菜
- 入選 麻生 祐美 (人間栄養学科1年) 「白玉粉のクレープ」(松戸の特産物) 白玉粉
- 入選 堀 絵美 (人間栄養学科1年) 「かぶの葉と小松菜のシャキシャキリゾット」(松戸の特産物) 小松菜、かぶ
- 入選 村田 喜美 (人間栄養学科1年) 「野菜の豆腐チャンプル」(松戸の特産物) 小松菜、人参
- 入選 渡辺 安菜 (人間栄養学科1年) 「ビタパンサンド&コンソメスープ」(松戸の特産物) ねぎ、かぶ

社団法人全国保育士養成協議会 「平成二十二年保育士養成協議会 平成二十二年保育士養成協議会 平成二十二年保育士養成協議会」

永年にわたり保育士の養育に多大な貢献をされた業績が評価され、左記二名の教員が表彰されました。



大学 人文学部 社会福祉学科長
高尾 公矢 教授



大学 人文学部 社会福祉学科
緒方 静子 教授

研究所リレー連載 所長の伝言板 第六回 (聖徳大学生涯学習研究所)

「日本人は魚を食べ」 研究する意義を感じさせてくれた、一つの実験

地域と学生と大学、それぞれが結びつくとともにさまざまな手法があります。

昨年十一月二十一日(日)、東京都港区で「日本人は魚を食べin東京タワー」が開催されました。



所長 **福留 強** 教授

これは、大分県佐伯市の漁業組合が主催し、地域活性化をめざした「寿司祭り」で、約八千人が訪れました。このイベントに、聖徳大学の学生約五十名が参加し、開会式の「よさこいソーラン」の演舞から、海産物ブースの案内や販売で大活躍したのです。



「日本人は魚を食べin東京タワー」の様子
「日本人は魚を食べin東京タワー」の様子が、大きなイベントとして実現し、まちにささやかながら貢献できたこと

平成二十二年 学生表彰式 ボランティア活動認定証授与式

二月十九日(土)、大学一号館の香順メディアホールにて、「平成二十二年学生表彰式」ならびに「ボランティア活動認定証授与式」を行いました。

学生表彰は、クラブ活動や個人活動において特に功績のあった学生を、学長が表彰するものです。今年度は四名の学生が表彰を受けました。また、ボランティア活動認定とは、ボランティア活動を積極的に、通算



式典会場にて記念撮影

三十時間以上行った学生を認定するものであり、四十六名(学部四十名、短大六名)が認定証を受けました。二月十九日(土)に、職員向けの普通救命講習会を、松戸市中央消防署のご協力の下、三時間のプログラムで実施しました。

平成二十二年 合格おめでとう 合格おめでとう 合格おめでとう

四月から本学園の卒業生たちがそれぞれの学び舎で新しい生活をスタートさせています。聖徳大学・聖徳大学短期大学部・聖徳大学附属女子中学校・聖徳大学附属女子小学校・聖徳大学附属女子中学校・聖徳大学附属女子小学校に合格しております。

- 附属女子高等学校
聖徳大学、聖徳大学短期大学部、東京学芸大学、高知大学、早稲田大学、上智大学、東京理科大学、明治大学、立教大学、中央大学、法政大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、専修大学、成城大学、成蹊大学、獨協大学、國學院大学、明治学院大学、津田塾大学、東京女子大学、日本女子大学、東京音楽大学、国立音楽大学、武蔵野音楽大学、洗足学園音楽大学、昭和音楽大学、上野学園大学、跡見学園女子大学、大妻女子大学、川村学園女子大学、昭和女子大学、女子美術大学、清泉女子大学、東京女子大学、文化女子大学、共立女子大学、神田外語大学、甲南大学、国士館大学、城西国際大学、杉野服飾大学、大正大学、大東文化大学、中央学院大学、帝京大学、帝京平成大学、東京工芸大学、東邦大学、日本体育大学、文教大学、明海大学、目白大学、立正大学、流通経済大学、麗澤大学、青山学院女子短期大学、植草学園短期大学、大妻女子短期大学、女子美術大学短期大学部、帝京平成看護短期大学、文化女子短期大学部、山野美容芸術短期大学、昭和音楽大学短期大学部
- 男子
足立学園中学校、市川中学校、浦和実業学園中学校、江戸川学園取手中学校、かつ有明中学校、春日部共栄中学校、慶應義塾中等部、佐久長聖中学校、芝浦工業大学柏中学校、秀明中学校、鴨中学校、常総学院中学校、昭和中学院、昭和中学院、秀英中学校、聖学院中学校、専修大学松戸中学校、高輪中学校、千葉日本大学第一中学校、東邦大学付属東邦中学校、獨協中学校、獨協埼玉中学校、那須高原海城中学校、二松學舎大学附属柏中学校、広尾学園中学校、八千代松蔭中学校、早稲田撰陵中学校
- 女子
聖徳大学附属女子中学校、跡見学園中学校、市川中学校、浦和明の星女子中学校、江戸川学園取手中学校、桜蔭中学校、大妻中学校、大妻嵐山中学校、春日部共栄中学校、共立女子中学校、国府台女子学院中学校、佐久長聖中学校、十文字中学校、常総学院中学校、昭和中学院、中学校、女子聖学院中学校、女子美術大学付属中学校、百合学園中学校、成城学園中学校、星美学園中学校、専修大学松戸中学校、土浦日本大学中等教育学校、東海大学付属浦安高等学校中等部、東海大学付属高輪台高等学校中等部、東京家政学院中学校、東京韓国学院中等部、東京女子学院中学校、東邦音楽大学附属東邦中学校、獨協埼玉中学校、二松學舎大学附属柏中学校、日本大学第一中学校、茗溪学園中学校、山脇学園中学校、麗澤中学校、麗澤瑞浪中学校
- 附属幼稚園・附属第二幼稚園
聖徳大学附属小学校、開智学園総合部(小学校)、国府台女子学院小学校、相模女子大学小学校、昭和学院小学校、捜真小学校、千葉日本大学第一小学校、東京女子学院小学校、東洋英和女学院小学校、成田高等学校付属小学校、日出学園小学校、ノートルダム清心女子大学附属小学校、明星学園小学校、リリーベール小学校
- 三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園
小野学園小学校、開智学園総合部(小学校)、川村小学校、昭和女子大学附属昭和小学校、聖ヨゼフ学園小学校、玉川学園小学校、筑波大学附属小学校、東京創価小学校、桐光学園小学校、東洋英和女学院小学校、奈良学園小学校、目黒星美学園小学校、立教小学校、立教女学院小学校

職員がAEDの使用方法を学ぶ 平成二十二年 普通救命講習会実施

二月二十八日(月)に、職員向けの普通救命講習会を、松戸市中央消防署のご協力の下、三時間のプログラムで実施しました。



AEDの使用の実習

この講習会は、本学事務職員の学生対応におけるスキルアップの一環として、日常の学生生活および学外研修等の引率における応急手当の基礎的な知識を学習することを目的としています。

さらに、本学にも設置されているAED(自動体外式除細動器)の使用法について



キッズニア東京のスタッフ研修で

「ワクワク感の育て方」伝授

大学・短期大学部では、産学連携の一環として一月から二月の期間、アーバンドックらぼーと豊洲(東京都江東区)内

子ども向け職業・社会体験施設「キッズニア東京」を運営する、株式会社キッズナイージャパンが実施する「特別公開セミナー」(全五回)に、児童学部、短大部保育科の教員を派遣しています。このセミナーは、

日々多くの子どもたちの職業体験をサポートするスーパードクターを対象に、子どもの病気がけがや発達障がい等に関する基本知識やその対処方法について講義するものです。

二月八日(火)の第四回のセミナーでは「子ども学(二)子どもの発達や特長について」と題し、鈴木由

研究室から ② 原 佳大

私とモーツァルト

親しみやすいメロディーや、心地よい響きに魅せられたモーツァルトファンは多い。しかし、演奏するとなると、つかまえるようと思っても、なかなかつかまらない。シンプルな曲だけに、温かく、澄んだ音、格調の高さが要求される。

◆十八年前、ピアノ・ソロ曲全曲演奏の依頼が来て、モーツァルトの演奏研究と文献研究を本格的に始めた。六年の歳月をかけ、未完を含む、全百七十九曲を完了した。

◆当時は、まだ新モーツァルト全集が刊行されたばかりで、日本では、十分な資料がそろわない現状であった。休暇が取れると、ザルツブルク・モーツァルトウム音楽大学の図書館や、ウィーン国立音楽大学に通った。

◆時代背景や作風を理解し、演奏するのは当然であるが、作品に隠されている精神や、ひらめきの世界も、表現しなければならぬ。モーツァルトは、感情や苦しみを直接表現しなかっただ



けに、ベールに包まれた部分が、演奏者を翻弄させる。思い悩み、頭を抱え込んでふと振り返ると、そこには、オペラ「魔笛」のパパゲノのように、ほほ笑みかけているモーツァルトがいた。

◆二〇〇六年、聖徳大学川並記念図書館にアントレタセラナーデの自筆譜があることから、国際モーツァルトシンポジウムを、聖徳大学で行うことができた。モーツァルトを尊敬している作曲家は多い。精神は、ベートーヴェン、ツェルニー、リスト、ショパンへと受け継がれ、それぞれの作曲家たちが、独自の世界を生み出す源となっていたのである。(音楽学部演奏学科教授、ピアノ)

音楽教員養成コースの演奏会開催

聖徳大学音楽学部には、音楽教員の養成に特化した「音楽総合学科音楽教員養成コース」があります。このコースのモットーは、「演奏力のある教師になろう」。毎年三、四年生が必ず舞台上に立ち、演奏の腕を披露します。



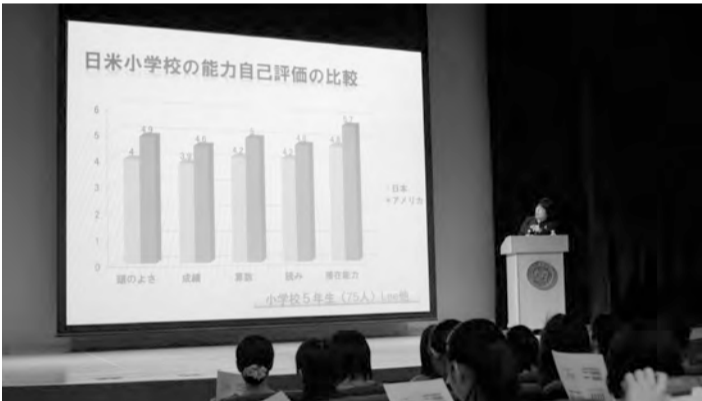
教員の卵たちによる華やかなステージ

今年の演奏会は、二月十三日(日)の午後、大学一号館の香順メディアホールで行われました。前半は三年生の部。四年生の助演を得た、はつらつとしたマリナー二重奏で開幕しました。途中、コース学生による全員合唱を挟みました。指揮は、昨年四月に着任した作曲家の松井孝夫准教授。「マバラード」そのままの



「ワクワク感」を抱かせる一例としてサルの人形と対話しながら講演する鈴木准教授

美・児童学科准教授が講演しました。セミナーの中で鈴木准教授は、今時の子どもたちが自信や夢を持ってない傾向にある現状を説明した上で、「キッズニアは、子どもに『ワクワク感』や『仕事』に対するあこがれを与え、『好奇心』や『有能感』(自分ではできるんだという自信)を抱かせることができ、校の場に帰っても



子どもの自己評価の日米の違いを学びました

君で」等、多数の合唱曲の作曲者として、すっかりおなじみです。学生たちは、毎週金曜日の放課後、松井准教授の下で歌いながら、合唱指導の勉強をしています。その成果発表としての演奏会でした。休憩時間には、ロビーを利用したコース展示を実施し、来場者に学生の様子や教員の著書等をご覧いただきました。後半の四年生の部では、四年間の思いをぶつけるような熱演が続きました。ステージの最後には、松井准教授の作品「自分らしく」を合唱するサプライズもありました。出演した三、四年生はもちろん、ステージ周りの一切を取り仕切ってくれた二、三年生も、この演奏会をきっかけに一段と成長しました。

新米広報 大杉が行く!.....

人間栄養学科学生が二年連続参加

「大学生が提案するレシピウィーク」(聖徳大学コラボ☆食彩ビュッフェ) 試食レポート



取り皿がパレットのように明るくなりました

県産食材を使用したことやカリリー表示等の情報がにぎやかに踊っていました。

いざ美食

「千葉の落花生と大葉の豚味噌巻き」は、口の中で豚肉が巻物のようにほじけ、中からシソの香りとピーナッツのきいた甘い味噌の味が混ざる、上品な一品。「ほうじ茶みるくぷりん」は、甘いだけでなくお茶の渋みもじつ

昨年引き続き、人間栄養学部人間栄養学科の学生(指導:桂きみよ教授)が千産千消、栄養バランスを意識したオリジナルレシピを提案しました。それに基づいた料理は、複合型商業施設「イクスピアリ」(千葉県浦安市)内のレストラン「自然派ビュッフェ 饗の詩(きょうのうた)」の料理長・猪狩幸嗣氏による総合監修の下、同店にて提供されました。開催期間中の三月七日(月)、試食に行ってきました。

河津桜に囲まれた庭を臨む開放感のある店内で、まず印象的だったのが、彩り豊かな盛り付けで、一品一品がまるで美術の造形作品のようでした。それらには、プレートが添えられており、考案者の笑顔、千葉

作ってみよう! 千葉の落花生と大葉の豚味噌巻き

レシピ開発
人間栄養学部人間栄養学科
1年 成田 彩香さん

材料:(2本分)
・豚バラ肉... 50g:千葉産
・落花生... 10g:千葉産
・大葉... 12枚
・味噌... 30g
・日本酒... 5g
・黒砂糖... 3g
・ゴマ...



- [1] 落花生、ゴマを煎る。
- [2] フードプロセッサで[1]と黒砂糖を入れて砕く。
- [3] [2]に味噌、日本酒を加えてさらに砕く。
- [4] 豚バラ肉を少し重ねて並べ、上に大葉を敷く。
- [5] [4]の上から味噌を塗り、巻く。
- [6] 表面を焼き、オーブンに移して火を通す。

■ 栄養価	・エネルギー... 357kcal	・脂質... 26.6g
	・たんぱく質... 14.9g	・塩分... 3.8g



店舗正面

児童学部児童学科

学生の想像力がつまった
「卒業研究美術作品展」

二月三日(木)～五日(土)の三日間、大学八号館で、児童学部児童学科の「卒業研究美術作品展」が行われました。この展覧会は、制作を中心に卒業研究を行った学生の成果発表の場で、作品と論文形式の解説書をあわせて展示しました。展示された作品は、幼稚園や保育所等で使える

絵本、知育玩具等の教材や、自己表現を前面に出した作品等、さまざまです。今回はそれらの中から、三つの作品を紹介します。

児童学科幼稚園教員養成コース
四年 平野 美樹さん

【教員による解説】
写真を撮ることが大好き

タイトル「MIKIのワンダーランドへの旅
～写真を使用したコラージュ制作～」



なMIKIさんは、毎日、デジタルカメラや魚眼レンズのトイカメラを持ち歩き、いろいろな物を撮影し、集めた写真で華やかな楽しさあふれるコラージュ作品を制作しました。見ていると、いつしか貼り合わせた写真の隙間に誘い込まれて、MIKIと一緒にワンダーランドへと旅立った気分になれるから不思議です。

児童学科保育士養成コース
四年 天野 陽子さん

【教員による解説】
「見る人を驚かせたい！」

制作の動機でしたが、等身大の「自分」を作ることになって、あらためて自己を見つめ直した一年になりました。作ったものを人や場所と関わらせることで非日常的な空間を生み出し、写真作品としても展開できました。今回の研究で、新たなものの見方が増えたと思います。

制作の動機でしたが、等身大の「自分」を作ることになって、あらためて自己を見つめ直した一年になりました。作ったものを人や場所と関わらせることで非日常的な空間を生み出し、写真作品としても展開できました。今回の研究で、新たなものの見方が増えたと思います。

タイトル「無」



短大総合文化学科
ファッションと
デザイン・インテリア分野の作品披露
「合同卒業制作発表会」

二月九日(水)、短期大学部総合文化学科ファッションブランドおよびデザイン・インテリアアブラランチの「合同卒業制作発表会」が大学七号館で開催されました。ファッションブランドの卒業制作テーマはフォーマルドレスで、各自が制作したドレスをマネキンに着せて、研究発表を行いました。一方、デザイン・インテリアアブラランチでは、イラスト、絵画、ミニチュア模型、設計、絵本製作など感性豊かな作品発表を行いました。今回はそれらの中から、三つの作品を紹介します。

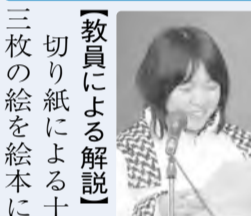
総合文化学科
デザイン・インテリアアブラランチ
二年 曾野 奈菜美さん



【教員による解説】
手描きで描いた

三枚のイラストをフォトショップ(CGソフト)に取り込み、テクスチャマッピングを行って幻想的な表現を試みた作品で、作者の感性と現代的な気分が反映されています。アナログでは難しい表現をデジタルで表現したいの思いで挑戦してみたとのこと。

総合文化学科
デザイン・インテリアアブラランチ
二年 富川 景子さん



【教員による解説】
切り紙による十

三枚の絵を絵本に仕立て上げた作品で、パンダとクマさんが協力して家づくりを行うというストーリーで、ほのぼのとした情感を感じさせてくれる一品に仕上がっています。誰の手も借りず、昨秋よりこつこつと作品づくりに取り組んできた結果が反映された完成度の高い作品で、高い評価を受けました。注意されたことを作品が物語っていることとあらためて思いました。

短大総合文化学科
「短期大学部国語
国文学会大会」で研究発表

二月八日(火)、平成二十二年「短期大学部国語国文学会大会」を本学にて開催しました。本学会は、旧国文学科で国語国文学を専門とした教員および総合文化学科文芸編集、図書館司書アブラランチ所属の学生で構成されており、大会は日ごろの研究発表を披露する場になっています。



奈良さん



近藤さん

学生の代表として、奈良さん(文芸編集)と近藤さん(図書館司書)が発表しました。奈良さんは、卒業研究で「笑いと時代―人はなぜ笑いを求めるか―」、また、近藤さんは「国字についての「二考察」というテーマに取り組み、その成果を発表しました。

就職活動のスタートを告げる
「学内合同企業セミナー」開催



体育館は外の寒さを吹き飛ばす熱気に包まれました

て、全企業が一斉開始。一斉終了する形式で、全五クルを実施しました。さらに、体育館のセミナーと並行して別会場では、管理栄養士に特化したセミナーが実施され、異なる業界の採用担当者から、学生が今後をイメージする上で大変有意義な話がありました。

二月十日(木)、学内合同企業セミナーを大学体育館で開催しました。当日は、就職氷河期の再来といわれる中でも新卒採用を積極的に実施する企業三十二社と、企業への就職を希望する二百九十名の大学三年生・短期大学部一年生で、会場は埋め尽くされました。体育館におけるセミナーは、一クールを三十分とし

人文学部日本文学書道文化コース
「卒業制作記念書道展」開催

二月二十六日(土)から三月十二日(土)の期間、平成二十二年聖徳大学人文学部日本文学書道文化コース「卒業制作記念書道展」が、大学八号館で開催されました。書道文化コースでは、卒業予定学生の四年間の成果を毎年発表しています。

今回は、「第二十八回読売書法展」で秀逸賞を受賞し、平成二十二年の学生表彰に選ばれた郷野多恵子さんの作品をはじめとして、「漢字」「かな」「篆刻」等、さま



会場の利根山光人記念ギャラリーの様子

ざまな書の力作が勢ぞろいしました。

色使いやテクスチャ表現等、かなり細かい部分まで描写されている作品には十分な技量を感じさせてくれます。



CGイラスト「ROMAN」



絵本「ぼくたちのうち」



奈良さん



近藤さん

今回は、「第二十八回読売書法展」で秀逸賞を受賞し、平成二十二年の学生表彰に選ばれた郷野多恵子さんの作品をはじめとして、「漢字」「かな」「篆刻」等、さま



会場の利根山光人記念ギャラリーの様子

聖徳大学(女子)
聖徳大学短期大学部(女子)

オープンキャンパス 開催します!!

—実際に聖徳を感じるチャンス—

※日程・内容は変更になる場合があります。

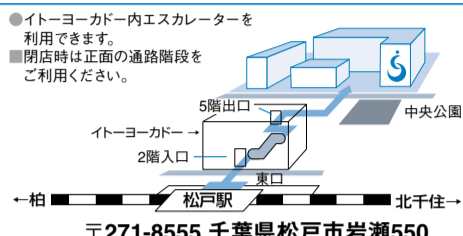
聖徳大学では、高校生向けにオープンキャンパスを開催しています。在学生によるキャンパスツアーや、センパイ広場(在学生とのフリートーク、手遊び体験等)、教員による学科コーナーをはじめ、聖徳の雰囲気を満喫できる企画がたくさんあります。実際に足を運ばなければわからないことをぜひ体感しにきてください。

2011年度 オープンキャンパス日程 (予約不要・入退場自由)



在学生のスタッフもお待ちしております

- ▶ 4月17日[日] 13:00~16:00
- ▶ 5月1日[日] 10:30~16:00
- ▶ 5月29日[日] 13:00~16:00
- ▶ 6月19日[日] 10:30~16:00
- ▶ 7月17日[日] 10:30~17:00
- ▶ 8月7日[日] 10:30~17:00
- ▶ 8月20日[土] 10:30~17:00
- ▶ 9月18日[日] 10:30~16:00
- ▶ 10月9日[日] 13:00~16:00
- ▶ 11月13日[日] 13:00~16:00
- ▶ 12月18日[日] 13:00~16:00



お問い合わせ 聖徳大学入学センター ☎ 0120-66-5531

海外研修報告



人文学部社会福祉学科2年
根岸明日香さん

社会福祉の違いを学んで

二月十五日(火)〜二月二十四日(木)にかけて、社会福祉について学ぶべく、ニュージーランド(クライストチャーチ・ロトルア・オークランド)を訪問しました。途中、二月二十二日(火)には、クライストチャーチにてM6.3という非常に大きな地震が発生し、現

地には大きな爪痕を残しておりますが、学生全員無事に研修を終えることができました。

この研修では、社会福祉について学ぶことはもちろんのこと、市内見学やファミリーステイを行う等、さまざまなことを体験できました。特に社会福祉施設見学の中で、「メリベール リタ イアメント ヴィレッジ」の見学は、日本の特別養護老人ホーム等との相違点をあらためて考えさせてくれました。

この施設では、介護をする際に「自分で持ち上げない」ことをモットーとしており、そのための道具や機械を紹介していただきました。部屋は個室になっており、自分が愛用していた

ダンスや鏡台等を持ち込むことができるようです。日本でも現在、個室にしていこうとの動きがあります。

この研修では、社会福祉の関係上、なかなか厳しいのが現状です。

ニュージーランドでは、施設を利用されている方がそれぞれ自由に過ごされている様子が見受けられました。日本の社会福祉施設も、これが理想的なあり方であるべきだと思います。天候にも恵まれ、快適な研修を送ることができたことを、心からうれしく思います。多くの学んだことと共に、



日本でいえば福祉作業所にあたる「ラ・ファミア クリエーティブアートセンター」では工芸を体験

忘れてはならない研修でした。最後に、被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。

幼児教育専門学校

全国保育士養成協議会

「第二十四回 学生研究発表会」選出二グループが報告

二月十八日(金)、高田馬場にある全国保育士養成協議会において、保育士を養成する関東エリアの大学・



発表を行う視聴覚グループの学生たち

短大・専門学校に在学している学生が、保育に関する研究成果を発表する会が開催されました。今年は、三十二校四十四件の発表があり、出席者は約三百名でした。昨年十二月に行われた本学の「第五十四回グループ研究発表会」において選出された社会福祉グループ「障がいをもつ子どもの保育方法」子どもにとつて最善の利益になる保育(二部三年生・五名と、視聴覚二グループ「文字のない絵本の魅力」子どもへの心にくらむ世界(二部三年生・

六名)が発表を行いました。社会福祉グループの学生は、「今回の研究から、一人ひとりの個性に合った援助方法が発達に即して創っていくことが大切だと分かりました。そして、園全体で共通理解を図り、障がいのある子どもを支えていくことが、保育者の不安や負担を軽減していくことにつながると感じています」。視聴覚グループの学生は、「文字のない絵本とは、場所や登場人物の台詞、内容を読み手の感性で自由に創造できることが大きな魅力だと考えます」と発表後、感想を述べています。

協力し合いながら議論し、テーマを決め、協働して調べ、一つの研究発表としてまとめ上げた成果が会場の方々に十分伝わった発表となりました。

平井李枝さん スペイン・カタロニア国立図書館より 栄誉賞受賞

バルセロナにて ピアノリサイタル開催

大学院音楽文化研究科博士後期課程を平成二十二年三月に修了し、スペインの作曲家エンリケ・グラナドスに関する研究により博士の学位を取得した平井李枝さんが、スペイン・カタロニア国立図書館より栄誉賞を受賞しました。その模様を紹介します。



撮影: Oriol Miralles

今年スペインの作曲家グラナドスの最高傑作『ゴイエスカス』の一〇〇周年です。スペイン・カタロニア政府は、グラナドスの権威者のピアノリスト平井李枝博士を招聘し、カタロニア国立図書館(バルセロナ)で二月三日(木)、ピアノリサイタルを開催しました。

平井李枝博士はカタロニア語での解説を交えて、グラナドス自身が愛用したプレイエル製フルコンサートグランドピアノで、グラナドスを演奏しました。演奏会には、カタロニア各界より博士、音楽学者、文学者、哲学者、ジャーナリストなど学識者が招待されました。「Dr. Rieのピアノはまるで祖父が弾いているよう

だ」とグラナドスの孫娘イザベル・グラナドス女史。「Dr. Rie! パーフェクト! プラヴァー!!」と熱狂する聴衆に呼んで、四曲のアンコール。日本歌曲も披露しました。最後のカタロニア国歌はスタンディングオベーションの大合唱となりました。博士論文や著書七冊も同図書館に所蔵されました。演奏会は「グラナドスのスベシヤリストの日本人」というタイトルでカタロニア国営テレビにて放映されました。

カタロニア国立図書館は、グラナドスの研究によってカタロニア文化の発展に貢献したとして、平井李枝博士に栄誉賞を贈りました。

・執筆者/歴史学博士
Dr. Jordi Viader
(Televisió de Catalunya プロデューサー)
・日本語訳/
在バルセロナ
日本国総領事館

東関東大会で

金賞受賞

千葉県代表として出場

一月二十二日(土)、二十三日(日)に神奈川県相模原市で開催された「第十六回東関東アンサンブルコンテスト」において、千葉県代表として出場した附属女子高校は「木管・弦バス八重奏」が金賞を、そして、「打楽器四重奏」が銀賞を受賞しました。

第16回 東関東アンサンブルコンテスト
聖徳大学附属女子高等学校 金賞 木管・弦バス八重奏
聖徳大学附属女子高等学校 銀賞 打楽器四重奏



日々の練習の積み重ねが花開きました

取手聖徳女子中学校・高等学校

保育学習の集大成

高校普通科児童保育進学コース

「児童保育学習発表会」

二月十四日(月)、大勢の方々をお迎えして、「児童保育学習発表会」が盛大に開催されました。

内容は、パネルシアター、手遊び、体操遊び、人形劇、創作ダンスと多彩で、各学



高校3年生の人形劇「白雪姫」

年とも工夫を凝らした発表となりました。発表会最大の特徴は「手作り」にこだわるところにあります。発表演目や演技中に使用する曲の選定、衣装の制作に至るまで、生徒が意見を出し合い、自主的に活動し、発表会を作り上げていきます。こうして得た経験や自信は、保育を志す者にとって大きな財産となります。



高校2・3年生の体操遊び「昆虫太極拳」

附属小学校

「ねこのコーラス」三年生が熱演

全校児童によるオペレッタ「ねこのコーラス」の発表

会が二月十日(木)に行われ、大勢の保護者の方々が来校しました。和の心を伝える大

切な財産として引き継がれてきたこの「ねこのコーラス」は、三年生と音楽委員会が中心となって上演されました。配役に合わせた衣装や、ねこの耳、顔用マジックで描いたひげをつけてねこに扮した三年生は、かわいらしい演技を披露しました。



たくさんのねこであふれた体育館

お話の舞台はねこの国。声の高いゴロねこと、声の低いクシャねこは、とても仲が悪く、どちらの声が素晴らしいかをめぐっていつもけんかばかり。そこに現れたのは音楽大臣。どちらの声が優れているのかテストをします。しかし、どちらの声にもそれぞれ良いところがあり、互いに

認め合う心が芽生え、二重唱をすることになります。最後には全校児童が加わり、「大空は」の大合唱で幕を閉じました。

チームワークで長なわ新記録

今年度は、長なわへの取り組みが大きくバージョンアップしました。「長なわ記録会」に向けて、毎学期の休みに全員で練習を行い、記録の更新だけでなく、友達と協力する心をさらに育てることを目指しました。

児童の心の中に、曲が始まると「長なわの練習だ！」という気持ち根付き、急いで練習場所に行き、クラスで協力して一生懸命練習していました。記録が伸びたり、友達が上手に跳べるようになると喜んだり、いつの間にかクラスに一体感ができていました。

本校では生徒たちに漢字や言葉に関心を持たせることを通じて、彼女たちに未来の可能性を広げてもらいたいと考えています。

今年度から新たに日本語検定への取り組みも始めました。「面白いね。」と関心を持った生徒も出てきました。言葉が彼女たちにとって「夢の実現のためのすてきなパートナー」となるよう願っています。



輪になって元気いっぱい楽しめます

名前や好きな食べ物、好きな動物等をみんなの前で話をしたり、友達の話聞きながら拍手をしたりして、クラスの友達を知ることができるようになりました。

親子親睦会を通して、クラスの親睦を深めるだけでなく、人と人とのつながりの大切さを感じることができています。

幼稚園短信

三田幼稚園

楽しみだな！幼稚園

平成二十三年度の入园式・進級式は仏教の祖、お釈迦様の誕生日(花祭り)の四月八日(金)に行われます。

「明日も幼稚園で会いましょうね!」待ってね!という会話に何故か教員たちはホッとします。園児たちにとって楽しい幼稚園になるよう保育の研究を進めていこうと思います。

午後からは進級式。集団生活を体験している園児たちでも緊張の色は隠せず、新しいクラスに期待したり、「先生は誰だろ」と不安に思ったりしているようですが、すぐに溶け込んでみんなと楽しく笑顔で参加している様子は、集団生活の良さを感じている場面です。

八日の午前十時からは入园式。ちよっと大きめの新しい制服に身を包み、保護者に手を引かれて登園してくる園児たちには笑顔もあれば、半べそ、緊張した顔とさまざまです。「これから何が始まるのだろう」という気持ちは、きつと保護者にもあることだと察します。

少しでも不安を取り除くことができるように、教員たちも心がけを怠りません。

で声が小さくなってしまいう園児や、自信を持って大きな声で「私の名前は〇〇です。」と堂々と話をする園児等、さまざまな姿が見られます。

まもなく23年度のスタートです

附属校の実力発見! ②

取手聖徳女子中高

教員リポート

「今年度の全校漢字王決定戦に異変」

「全校漢字王決定戦」は、本校における朝の漢字学習、漢字検定への取り組みの総決算として平成十四年度から実施。毎年一回、二学期末に行われる中学校・高等学校オープン行事です。

度々「漢字王」として表彰しています。

昨年十二月二十日(月)の全校漢字王決定戦において、何と今年度も中学三年生のクラスが一位に輝いたのです。

れ、中学校・高等学校の壁を取り払って成績順に並び替え、上位五クラスをその年度の「漢字王」として表彰しています。

私たち人間は、常に言葉を使って考えています。つまり、考えるということは頭の中で文章を作ることなのです。

今年度から新たに日本語検定への取り組みも始めました。「面白いね。」と関心を持った生徒も出てきました。

親子親睦会を通して、クラスの親睦を深めるだけでなく、人と人とのつながりの大切さを感じることができています。

親子親睦会を通して、クラスの親睦を深めるだけでなく、人と人とのつながりの大切さを感じることができています。

親子親睦会を通して、クラスの親睦を深めるだけでなく、人と人とのつながりの大切さを感じることができています。

附属浦安幼稚園

疑問を持ちながら遊ぶ 保育参観

浦安幼稚園では、教育方針や教育内容を理解してもらうために、学期ごとに保育参観を実施し(一年間に三回)、学期の目標にあわせて、集団の中の園児の姿を見ていただきます。

二月十七日(木)に、今年度最後の保育参観を行いました。参観は十時から十一時で行い、その後はホールで園長先生の話を聞きました。



園庭でも元気いっぱい紙飛行機で遊びました

「マで進めました。指導案を作成するにあたり、保護者の方にも活動の経過が分かるように準備して当日を迎えました。保育室で

は、保護者の方々がわが子の様子を見る中、園児たちはうれしさいっぱいの笑顔でした。各保育室の園児たちの取り組みでは、「なぜ?」「どうして?」「どうして?」という不思議な現象に疑問を持ち、いろいろと友達や先生と興味を持って試したり、作ったりしました。今後も、楽しみながら遊ぶことができる「科学あそび」を、数多く経験していければと思います。

附属幼稚園 空からのすてきな贈り物



白色のクレヨンで描いたような園庭

附属幼稚園のある聖徳大学構内の紅梅が満開に

咲きほころび、春の訪れを感じる二月中旬。十四日夜半から降り始めた雪は、深々と降り積もり、辺り一面銀世界で五センチほどの積雪となりました。未明

にはやんだもの、朝のバスが運行できる状態ではなく、この日は自由登園となりました。園児たちの登園を前に、教職員が幼稚園玄関前の雪かきを懸命にしている中、「先生!おはようございます。」と、ほっぺを真っ赤にして徒歩や公共交通手段を使って

保護者と一緒に登園してきた園児たち。すでに自宅の周りや登園途中で雪遊びをしてきたのか、長靴の中に雪が入っている園児や、手袋・襟巻きをしっかりと身につけ、着替え持参で登園する園児等さまざまでしたが、みんなあふれんばかりの笑顔でした。教職員が作った雪だるまに挨拶をしたり、かばんや帽子を保育室に置くとき、園児もいました。この日の雪は、水分が多かったため雪合戦はできませんでしたが、園庭の築山に降り積もった雪を見て、「真っ白なケーキみたいでおいしそう。」とつぶやいたり、「もつとたくさん雪降って来ないかな。」と空を見上げている園児もいました。

多摩中央幼稚園

初めての登園

入園式が終わると、いよいよいつも一緒にいたお母さんから離れ、園児たちの幼稚園生活が始まります。嬉々として登園してくる園児や、「お母さんと一緒にいい。」と大泣きしながら登園してくる姿がこの時期によく見られます。バスに乗れば、「先生もう帰る?」「幼稚園行ったら帰る?」と泣きながら、先生や周りの友達に慰められ向かいま

す。バス通園の園児も、徒歩通園の園児も園に着けば玄関で大きな声で「おはようございます。」と先生と挨拶を交わし、靴を履き替えて、帽子を掛け、制服からスモックに着替え、と先生から一つひとつ



一人で着替えができるかな

昼過ぎには気温も上がり、溶け始めた雪だるまに「雪だるまさんまた一緒に遊ぼうね。」と声をかける園児も見られ、大人にとっては少々迷惑な雪も、園児たちにとっては思いがけない「空からのすてきな贈り物」になったようです。

附属第二幼稚園

もうすぐ幼稚園

毎年二月中旬から三月初旬に、四月から入園する親子を対象に「もうすぐ幼稚園」を開催しています。幼稚園見学をし、先生や友達と一緒に楽しく遊び、これから始まる幼稚園生活を教えてもらいながら流れを覚えていきます。

泣いていた園児たちも着替えが終われば、遊具を使って遊び始めます。まだ落ち着かない園児には、安心感が持てるよう気持ちが落ち着くまで一緒にいたり、持ち物の整理を一緒にしてあげたりしています。

最初のころはおやつの間、みんなでそろって「いただきます」「ごちそうさま」をすることを覚えていきます。「幼稚園行かない。」と泣きながら来た園児もこのときは涙も止まり、黙々とおやつを食べる姿が見られ、大好きなおやつパワーには勝てないようです。今年四月七日木に入園式を迎えます。

附属第三幼稚園

たのしみショーを終えて

一月二十三日(日)に、幼稚園ホールで「たのしみまショー」が行われました。一年間の総まとめとしての発表会で、二学期から歌を歌ったり、合奏をしたり、またリズム遊びの踊りを踊ったり、せりふを言ったりしてきました。

あと二日で本番を迎えようという時に、年長組では風邪やインフルエンザにかかってしまった園児が複数出て、「一日休園」という措置をとらざるを得なくなりました。現場の教員にとっては本当に苦しい決断でしたが、そのかいあってか欠席者が増えることなく、本番当日を迎えることができました。

当日はたくさんのお客様や保護者の方を前にして緊張している園児も多く見られました。年少組は「ごろんごろんころろろ」、年中組は「赤ずきん」、年長組は「不思議の国のアリス」とそれぞれの役にいきなり、楽しく表現遊びをすることができました。そして、みんなで一つのことを一緒にやったり、大きな声でせりふを言ったりす



保護者の方と元気いっぱい身体を動かします

り方に関心を持って自らやってみようという意欲をみせる幼児、依存する幼児が

いたり、能力を十分持ち合わせているのに必要以上に大人が手助けをする等、さまざまな姿が見られました。もうすぐ幼稚園。親子ともども、期待と不安で複雑な思いもあると思います。楽しい幼稚園生活を過ごすために、健康的な生活リズムを整え、必要な基本的生活習慣を身につけることの大切さを伝え、一人ひとりの実情に合ったきめ細かな対応に努めていきたいと思っています。

たのしみショーを終えて

当日はたくさんのお客様や保護者の方を前にして緊張している園児も多く見られました。年少組は「ごろんごろんころろろ」、年中組は「赤ずきん」、年長組は「不思議の国のアリス」とそれぞれの役にいきなり、楽しく表現遊びをすることができました。そして、みんなで一つのことを一緒にやったり、大きな声でせりふを言ったりす



心をつなげてアリスの世界を演じる年長組

平成23年度 シリーズコンサート予定表 (H23.3.25現在)

Table with columns: 月/日, 時間, 演目. Lists concert dates and titles from April to December.

平成23年度 春期公開講座の受講生を受付中!

ワクワクする楽しさ新発見! ~年間約550講座を開講~
聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)では、現在、春期(1期4~7月開講)講座の申込受付を行っております。

「聖徳学園シリーズコンサート」は、学生、生徒、児童の情操教育活動の一環として世界的に著名なオーケストラ、演奏家によるコンサート、オペラ、バレエ、日本の伝統芸能等幅広い分野にわたって、実物に接して心の教育を実践するという本学園の特長な教育として、川並香順記念講堂を会場に、昭和56年から続けられています。

平成23年度 SOAオープニングセレモニー開催
日時:平成23年4月16日(土)13時~15時30分
会場:聖徳大学川並香順記念講堂
公開講演:「生きづらい世の中を幸せに生きる」

平成23年度 後援会・保護者会開催日程 (H23.3.25現在)

Table with columns: 大学・短期大学部, 専門学校, 附属4園, 三田3園. Lists dates for various association meetings.

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1
一般9,400円~のところ
学生・教職員 5,400円~
卒業生・ご家族・同伴者 8,300円~

周辺の観光スポットのご案内
夢・ハーベスト農場(長野県小諸市大字八満2154)
長野県佐久市に学園のセミナーハウス・かすが荘があります。

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。
読者の声
ご意見・ご感想の宛て先
〈郵送〉〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで

学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

同窓会年間行事予定表のご案内

Table with columns: 聖徳学園, 大学院・大学・短大, 専門学校, 附属女子中・高, 取手聖徳女子中・高, 附属小学校, 附属幼稚園. Lists dates for alumni events.